



令和5年1月1日
統合幕僚監部

(お知らせ)

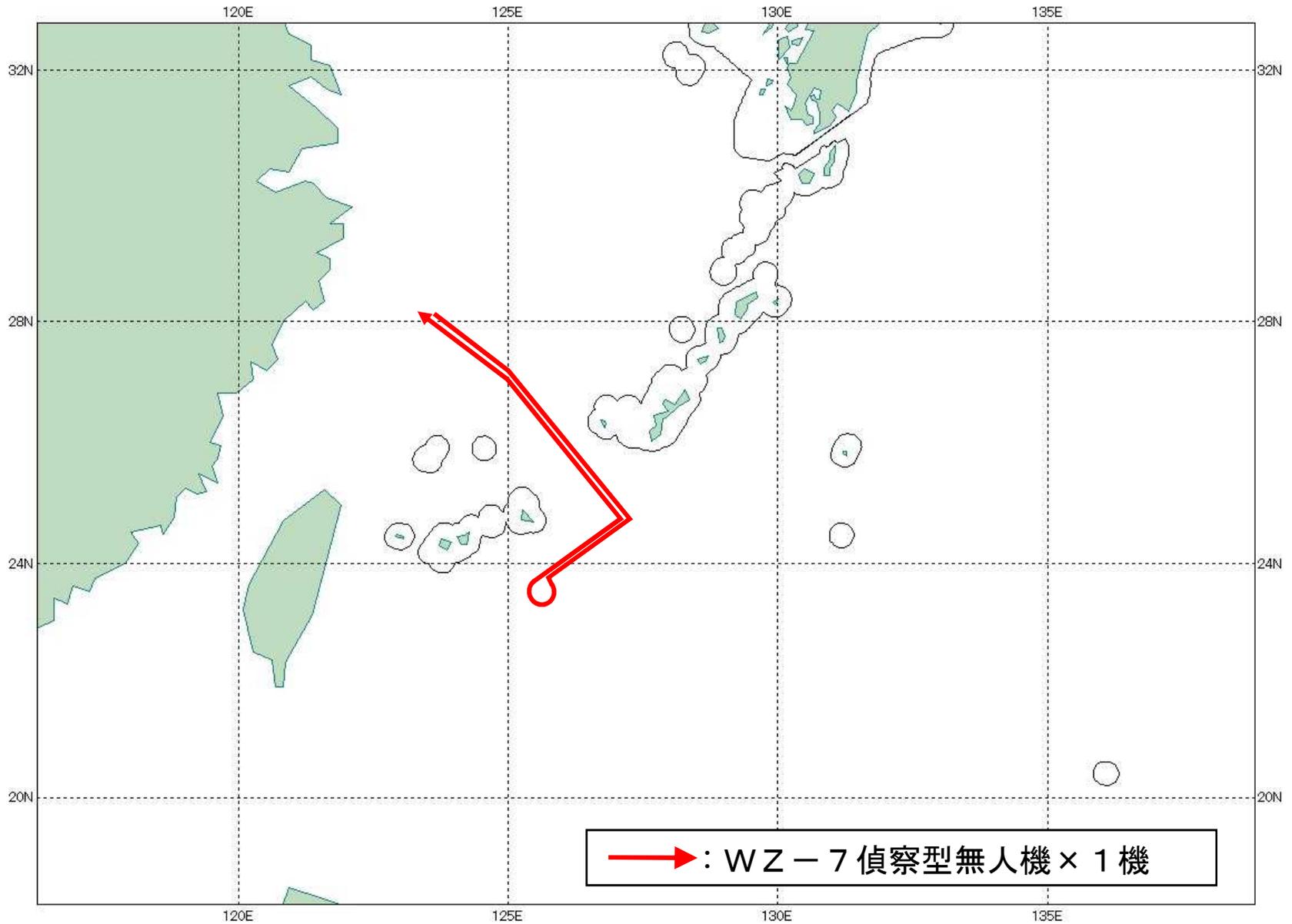
中国軍機の動向について

令和5年1月1日（日）午前から午後にかけて、中国軍の偵察型無人機（WZ-7）1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、先島諸島の南の太平洋上を飛行した後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過し、東シナ海に至ったことを確認した。

これに対し、航空自衛隊の南西航空方面隊の戦闘機を緊急発進させ対応した。

対領空侵犯措置において、この機種 of 偵察型無人機（WZ-7）を確認したのは今回が初めてである。

行動概要



対象機 (WZ-7偵察型無人機)



航空自衛隊撮影